



安全、安心の地場産農産物を学校給食に

榎原市は、地場産有機野菜を学校給食に活用し、地産地消の推進をめざし、昨年、農協・榎原オーガニックス（団体）と協定を結び学校給食を実施しています。これは市が農協に発注をして、榎原オーガニックスが注文を受ける。農協は榎原市、高市郡、御所市の農産物もあわせて供給調整をおこなうというシステムです。現在、有機栽培の取り組みも始まっています。

高取町では、町内産が味噌と青ネギで、その他は県内産で賄っています。タマネギなど1品目のみでも生産者を募ること、耕作放棄地における集団による作付けについて提案しました。町は「一日600食でコスト高という点から、一般農家の納入は難しいのではないかと考えますが、少量納入も検討します。」と回答しました。



家計が大変！学校給食費の軽減対策を

給食費は小学校 年額45100円、中学校 50600円

新型コロナウイルス対策として令和5年3月まで給食費が無料になっています。「新年度軽減策を検討してほしい。」といただきましたが、「考えていません。」という回答でした。

高齢者の外出支援タクシー券支給の拡大を

この事業は令和2年度からコロナ対策として実施されており、これまでの利用状況から、制度拡充について提案しました。

支給対象者は、75歳以上、介護認定を受けている65歳以上75歳未満の高齢者とし、初乗り料金680円のタクシー券を年間24枚支給する制度です。

令和3年度の利用状況では、対象者1621人、利用者349人、その内80歳代の女性利用者は多く165人です。介護度別では、介護認定なしの利用者が最も多く202人、車の利用が介護保険適用とならない

介護保険要支援1・2の利用者が82人です。24枚使いきった人は全体の約2割ですが、80歳代の7割の人は使いきっています。移動手段として必要な人にあつく支援できる制度に改善する必要があります。

「年間タクシー券の増刷、一度に使う枚数制限の撤廃を」という要請に対して、町は「対象者を高齢者以外にも拡大することや枚数の増刷など制度の拡充を検討すると回答しました。」

太陽光発電の適切な管理を

6月議会でも、農地を確保し、自然や生活環境を守るとともに、自然エネルギーの太陽光発電が適切に設置されるよう太陽光発電設備の適切な設置及び管理に関する条例が制定されました。条例では、事業禁止区域を急傾斜地や土砂災害警戒区域等や居住家屋から50メートル以内の地域としています。農地や景観良好な土地等の抑制区域については、事業をしないよう協力を求めています。業者による地域住民説明会の開催や、災害発生の防止、自然・生活環境の保全、安全性の確保、

7月臨時議会で、新澤良文議長不信決議案を可決

不信任の理由は、高取町議会の申し合わせで議長の職は1年とされていますが、役員改選となる本臨時会で議長職を辞めなかったことです。この申し合わせは、改選時本人自身が長年の慣例であるとして提案した事項でもあります。さらに、議会運営において、各議員の意見に耳を傾けず、独断専行で議事が進められ、議論ができない状況が続いてきたことです。新澤良文議長はその責任の重さを自覚し、議長の職を辞すべきであると議長不

信任決議案を提出しました。提出議員 森下明、賛成議員 西川侑壱 谷本吉巳 松本圭司 野口勝也 新澤明美（賛成6名で可決）

しかし、現在も新澤良文議長は議長を辞職していません。（決議は法的拘束力を持ちません）住民の皆さんの暮らしを守るために、各議員、理事者、職員が真剣に議論すべき議会がこのような事態に陥っていることは残念でなりません。民主的な議会実現にさらに奮闘します。

事業終了後の措置について、詳細に提示されています。また、町は立ち入り検査、勧告、公表、県・国への報告などができるとされています。12月議会では町内の既設・計画施設について、その数と場所、設置状況を把握して、条例に適応した管理をするよう設置者に協力を求めるよう町に要請しました。町は、「既設・条例制定前申請施設について、実態調査は不可能です。通報があれば、お願いに行きます。」と回答しました。

公有地、公共施設の未登記処理を計画的に

町内至る所の町道を始めとした公有地、公共施設が未登記のままになっています。毎年その事務処理のための予算が計上されていますが、なかなか進みません。登記のみの職員を配置して計画的な処理をしてはどうか提案しました。町は「庁舎、文化センター、火



葬場の登記事務を順次実施します。」と回答しました。

三条坊池・水路改修

産廃により崩壊した部分を10数年ぶりに改修

あけみ日記



国民のくらしを犠牲にし、あらゆる予算を防衛費に注ぎ込む。今まさに戦前と同じ道へ踏み出そうとしています。軍事ではなく話し合いを。子どもたちに平和な社会を手渡すために一緒にがんばりませんか。